

# 火災のメカニズム、消火機材のハンドリング、 消火戦術を3本のDVDで解説 社内の防災研修にご活用下さい



付録：「見て解る危険物火災消火活動」テキスト(PDF形式)

大規模火災を防ぐには、火災発生直後の**最初期消火**を  
確実にすることが極めて重要です。

火災の炎は、あっという間に燃え広がり、鉄の構造物であれば木の300倍の速さで熱が伝わってゆきます。火災発生初期段階での確かな消火を速やかに実施することが、大規模な火災を防ぐ上で極めて重要です。

自衛消防隊のみならず、基地・工場の**現場職員**も安全に  
初期消火活動を行えるよう理解を深めておく必要があります。

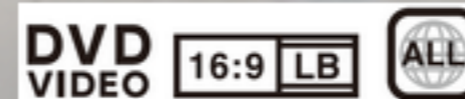
火災発生時の現場に居合わせるのは、消防隊員ではなく事業所の現場職員です。また火災が発生したプラントにおいて、火災からまもるべき重要な場所を理解しているのも現場職員の方々です。最初期の消火対応を確実にするには、現場職員の方々も、消火活動を理解しておくことが重要です。

本格消火実施における**消防隊員**の消火戦術について、実火を  
消火する実演をもとに、詳しく説明します。

海上災害防止センターが実施している、自衛消防隊員等への消火訓練内容をDVD資料として凝縮し、繰り返し動画で学べる教材としました。消防隊員の方々も消火活動の理解をより深めるためにご活用下さい。

このDVDは、総務省消防庁主催の「自衛防災組織等の教育・研修のあり方調査検討会」が発行した「自衛防災組織等の防災要員のための標準的な教育テキスト」(平成30年3月)に参考資料として添付された「見て解る危険物火災消火活動」(一般財団法人海上災害防止センター作成)について、動画やアニメーションにより解説し理解を深めるとともに、知識技術を向上させることを目的に作成したものです。

価格 198,000円(税込)



## 社内防災研修用DVD

# 見て解る 危険物火災 消火活動

付録：「見て解る危険物火災消火活動」テキスト(PDF形式)



制作・著作・総販売元

(一財)海上災害防止センター

## 第1巻 (19分)

### 火災のメカニズム

第1巻では、危険物火災の対応を行うにあたり、理解しておかなければならない燃焼のメカニズムを説明します。

どのような条件が揃うと、発火し、燃焼が継続するのかを理解し、何をすれば安全な消火活動ができるのか、また火災を防止できるのか、実験映像を見て理解を深めます。



## 第2巻 (30分)

### ホースハンドリングと消火剤

第2巻では、消火作業を安全に行うための基本的事項であるホースハンドリングと消火剤の特性について説明します。

ノズルからの放水パターンと、ホースへの安全な通水方法、ホースのハンドリングを実演により詳しく説明します。さらに持ち運び式消火器の種類と特性、使い方、消火泡の放射方法について実際の消火作業を見て理解を深めます。



## 第3巻 (15分)

### 危険物火災の消火戦術

第3巻では、本格的な消火作業を実施するうえで重要な、7つの消火戦術(人命救助、延焼防止、局限作業、オーバーホール、換気、サルベージ)の各要素について詳しく説明します。

消火作業を進めるにあたり、優先するべきことを理解し、各戦術における消火作業について理解を深めます。



一般財団法人海上災害防止センター 調査研究室

**TEL 046-874-8901**

FAX 046-884-9762

 [research@mdpc.or.jp](mailto:research@mdpc.or.jp)

〒238-0005  
神奈川県横須賀市新港町13番地

海上災害防止センター  
物品販売ウェブサイト  
<http://www.mdpc.or.jp/item/>

参考動画QRコード

